遠野市監査委員告示第６号
令 和 元 年 ８ 月 ２ ２ 日

地方自治法第 199条第７項の規定により遠野市が出資している法人の監査を実施したので、同条第９項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員　　佐　藤　サヨ子
遠野市監査委員　　佐々木　資　光

平成30年度

遠野市が出資している法人の監査結果報告書

遠 野 市 監 査 委 員

遠 監 第 １５号
令和元年８月22日

遠野市長　本　田　敏　秋　様

遠野市監査委員　　佐　藤　サヨ子
遠野市監査委員　　佐々木　資　光

遠野市が出資している法人の監査結果報告書（平成30年度決算分）について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第７項の規定により遠野市が出資している法人について監査を実施したので、同条第９項の規定により、その結果を別紙のとおり提出します。

目　　次

第１　監査の期日及び対象 …… 1
第２　監査の内容 …… 1
第３　監査の結果 …… 1
　１　株式会社遠野 …… 2
　２　株式会社遠野テレビ …… 6
　３　一般社団法人遠野市畜産振興公社 …… 11
　４　一般社団法人遠野ふるさと公社 …… 22
　５　一般社団法人遠野わさび公社 …… 30

【凡例】
１　文中及び各表中に用いる比率は、原則として小数点第２位を四捨五入して表示した。
２　千円単位で表示してあるものについては、原則として千円未満を四捨五入して表示した。そのため差額又は合計金額が一致しない場合がある。
３　文中及び各表中に用いる構成比率は、それぞれの占める割合を表示し、比較増減率（伸び率）は前年度に対する増減の割合を表示した。
４　表中の符号で「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。
５　「－」は、該当数値のないものである。
６　マイナスは、「△」で表示した。

遠野市が出資している法人の監査結果報告書
（平成30年度決算分）

第１　監査の期日及び対象

地方自治法第199条第７項の規定に基づき、市が出資している法人について、書類監査は令和元年７月22日に実施した。各法人からの聞き取りによる監査は７月26日及び29日から31日までの３日間、延べ４日間実施した。

法　人　名		資本金総額	市の出資金	出資率
1	株式会社遠野	200,000千円	100,000千円	50.0%
2	株式会社遠野テレビ	93,000千円	51,000千円	54.8%
3	一般社団法人遠野市畜産振興公社	250,000千円	190,000千円	76.0%
4	一般社団法人遠野ふるさと公社	71,000千円	60,500千円	85.2%
5	一般社団法人遠野わさび公社	5,000千円	3,300千円	66.0%
合　計		619,000千円	404,800千円	－

（①1000_監査対象法人）

第２　監査の内容

各法人の平成30年度における事業報告書及び財務諸表により、その内容を監査するとともに、各法人の事務所等に臨場し、総勘定元帳、預金通帳その他関係書類を試査する形で提示を受け、また、法人の代表者、経理担当者等からの説明を聴取して実施した。

第３　監査の結果

各法人の事業報告書及び財務諸表は、本事業年度における事業成果並びに財務状況をおおむね適正に表示していると認める。

平成30年度決算における損益計算書又は正味財産増減計算書で赤字を計上している法人は、（一社）遠野市畜産振興公社及び（一社）遠野ふるさと公社の２法人である。昨年度、赤字を計上した（一社）遠野わさび公社は、当期収支差額331千円で黒字決算となった。詳細については、法人ごとの監査結果で述べるので、ここでの記述は差し控える。

今後とも、公益法人においては公益法人会計基準、会社法に基づく法人においては企業会計原則を遵守しながら、一層の経営努力を望むものである。

１　株式会社遠野

遠野ふれあい交流センター、とおの物語の館及び城下町資料館の指定管理、遠野市立博物館の受付業務、宿泊施設、レストラン、喫茶店及び土産品店の経営並びに各種イベントの企画・制作・運営等を営む法人である。

平成30年度は、あえりあ遠野の玄関風除室及び大浴場の改修、喫煙室の新設、蓄電池設備の更新等を内容とする工事を行っていた。５月13日には、これらの中から喫煙室の新設を含む玄関風除室等改修に係る工事監査を行い、今後、市民及び国内外からの多くのお客様をお迎えする上で大きな効果を発揮するものと認めた。

平成30年度の事業概況については、次のとおりである。

宿泊部門においては、24時間オンライン予約を扱う宿泊予約サイトと新たに契約する等の取組みを行った。東北横断自動車道釜石秋田線の全線開通をはじめとする高速交通体系が整備され本市へのアクセス性は向上したものの利用者数の減少傾向は止まらず、宿泊者数は18,582人（前年度19,053人）で前年度を471人（2.5％）下回った。客室全62室の稼働率は56.6％（前年度60.0％）と3.4ポイント減であった。ただし、客単価に若干の改善が見られたことから、売上額は127,405千円（前年度125,400千円）で2,005千円（1.6％）増加した。なお、中長期的な宿泊増売戦略として、県外でのセールス活動の強化や県主催のインバウンドプロモーションに参加する等、訪日外国人旅行客受入れ準備が行われていた。

営業部門においては、婚礼が２組・4,700千円（前年度７組・16,580千円）で前年度から５組・11,880千円減少するとともに、食事付の観光客数及びコンベンションが減少し、レストラン及び宴会の売上額は156,047千円（前年度189,301千円）で33,254千円（17.6％）減少した。なお、新たな事業展開を検討するため平成29年11月から３月までの間営業を休止していたお食事処伊藤家については、平成30年４月からテナント運営の手法で再開させ、収益が大きく改善した。ただし、とおの物語の館の入館者数については、下げ止まらなかった。

受託料においては、遠野ふれあい交流センター（とおの物語の館他含む）及び遠野市立博物館受付業務の合計額で、指定管理協定更新による指定管理料の見直しに伴い前年度実績を上回り、66,322千円（前年度57,171千円）で9,151千円（16.0％）増加した。

経営成績では、総収益が349,949千円（前年度372,841千円）と22,892千円（6.1％）減少したものの、総費用も347,925千円（前年度371,751千円）で23,826千円（6.4％）減少した結果、当期純利益は2,024千円（前年度1,090千円）で934千円（85.7％）の増加となった。これに前期繰越剰余金4,503千円を加えた次期繰越剰余金は、6,528千円となっている。

過去７年間続く宿泊客の減少に歯止めをかけるべく、総支配人が中心となって県外でのセールス活動に積極的に取組む等、長期かつ広域視点での様々な営業努力、経営努力がなされていた。この過程で蓄積された様々なノウハウを遠野市観光推進協議会で共有し、あえりあ遠野への宿泊客数の回復をはじめ市内各観光施設等への集客に結びつけられたい。

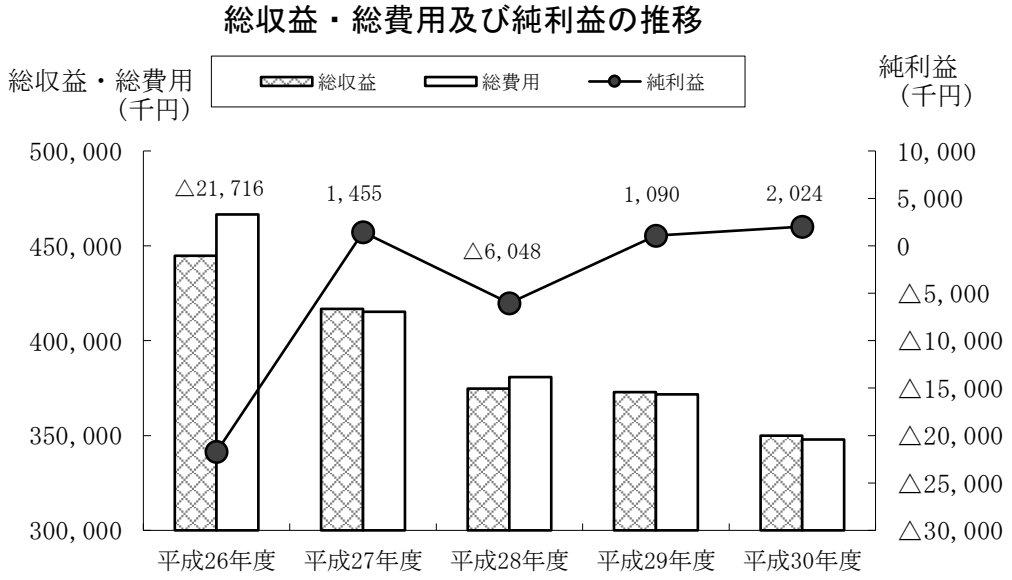
(1) 経営状況

（単位：円、％）

区　　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総　収　益	372,841,516	349,949,079	△22,892,437	△6.1
総　費　用	371,751,156	347,924,715	△23,826,441	△6.4
当期純利益	1,090,360	2,024,364	934,004	85.7

（①1101_遠野_経営状況）

※　総費用には、法人税等納税充当金を含む。



（単位：千円）

区　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総収益	444,830	416,727	374,705	372,841	349,949
総費用	466,546	415,272	380,753	371,751	347,925
純利益	△21,716	1,455	△6,048	1,090	2,024

（①1102_遠野_総収入等の推移）

(2) 財務状況

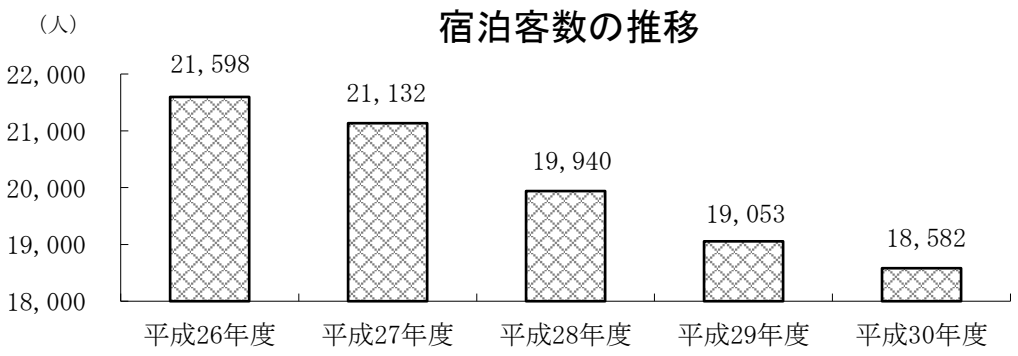
表１　損益計算書

株式会社遠野

（単位：円、％）

区　　分		平成29年度	平成30年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)売上高	371,872,260	349,801,002	△22,071,258	△5.9
	(2)営業外収益	742,281	73,937	△668,344	△90.0
	計	372,614,541	349,874,939	△22,739,602	△6.1
2 支出	(1)売上原価	69,031,763	57,865,688	△11,166,075	△16.2
	(2)販売費及び一般管理費	300,977,045	287,628,224	△13,348,821	△4.4
	計	370,008,808	345,493,912	△24,514,896	△6.6
経常利益		2,605,733	4,381,027	1,775,294	68.1
特別利益		226,975	74,140	△152,835	△67.3
特別損失		260,000	0	△260,000	皆減
法人税等充当額		1,482,348	2,431,403	949,055	64.0
法人税等調整額		0	△600	△600	皆減
当期純利益		1,090,360	2,024,364	934,004	85.7
前期繰越利益剰余金		3,413,016	4,503,376	1,090,360	31.9
次期繰越剰余金		4,503,376	6,527,740	2,024,364	45.0

（①1104_遠野_損益計算書）



（単位：人、％）

区　　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比較	増減率
宿泊客数	21,598	21,132	19,940	19,053	18,582	△471	△2.5

（①1103_遠野_宿泊客数の推移）

表２　貸借対照表

株式会社遠野

（単位：円、％）

区　　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	275,279,501	272,371,444	△2,908,057	△1.1
(1)流動資産	270,825,178	269,231,133	△1,594,045	△0.6
現金・預金	240,470,727	249,612,738	9,142,011	3.8
売掛金	21,347,439	8,321,721	△13,025,718	△61.0
棚卸資産	8,369,866	10,223,898	1,854,032	22.2
立替金	0	128,679	128,679	皆増
未収入金	451,131	794,679	343,548	76.2
仮払金	314,099	0	△314,099	皆減
前払費用	0	203,362	203,362	皆増
貸倒引当金	△128,084	△53,944	74,140	57.9
(2)固定資産	4,454,323	3,140,311	△1,314,012	△29.5
有形固定資産	4,045,634	2,809,481	△1,236,153	△30.6
無形固定資産	225,359	147,500	△77,859	△34.5
投資その他の資産	183,330	183,330	0	0.0
2 負債	69,176,125	64,243,704	△4,932,421	△7.1
(1)流動負債	42,709,691	33,594,150	△9,115,541	△21.3
買掛金	4,149,980	3,818,984	△330,996	△8.0
未払金	12,595,383	6,229,408	△6,365,975	△50.5
未払費用	13,019,412	11,501,309	△1,518,103	△11.7
前受金	40,000	25,000	△15,000	△37.5
仮受金	444,100	20,180	△423,920	△95.5
未払消費税等	3,081,000	2,379,500	△701,500	△22.8
未払法人税等	2,801,400	3,046,400	245,000	8.7
賞与引当金	3,600,000	3,600,000	0	0.0
繰延税金負債	0	0	0	0.0
預り金	2,978,416	2,973,369	△5,047	△0.2
(2)固定負債	26,466,434	30,649,554	4,183,120	15.8
3 純資産	206,103,376	208,127,740	2,024,364	1.0
(1)資 本 金	200,000,000	200,000,000	0	0.0
(2)利益準備金	1,600,000	1,600,000	0	0.0
(3)繰越利益剰余金	4,503,376	6,527,740	2,024,364	45.0
負債及び純資産合計	275,279,501	272,371,444	△2,908,057	△1.1

（①1105_遠野_貸借対照表）

２　株式会社遠野テレビ

ＣＡＴＶ「遠野テレビ」を中心としたマルチメディアネットワークの構築によるテレビの難視聴の解消、地震等災害時の緊急対応、多チャンネルテレビや電話、インターネット等の様々なシステムが利用可能な高度情報施設の運営受託を目的として平成12年に設立された会社であり、有線テレビジョン放送事業及び放送施設の管理運営の受託、有線放送電話事業・電気通信事業の受託、映像ソフトの企画制作業務、情報処理サービス業務、テレビ番組・コマーシャルの企画制作等の業務を行っている。

平成30年度は、「進化する第２ステージ」と位置づけられた第２次経営計画の実質的なスタートであり、平成30年12月の新４Ｋ衛星放送開始にいち早く対応して４Ｋ対応セットトップボックスを提供した他、「とおのタイム」での簡易モバイルシステムを活用した中継や市内スポーツ少年団の活躍等を伝える新たな定期番組の放送、災害時には通常番組を変更しての迅速な情報発信、楽タブや防犯カメラサービスの展開等の市民生活に根差した事業を展開した。さらに加入者からの多数の問い合わせや相談に対しては、専門性の高いサポートアドバイザーが戸別訪問して迅速な問題解決を図る等、市民に寄り添った質の高い総合的なサービス向上に取組んだ。

平成31年３月31日現在のテレビ加入状況は、遠野エリア7,281世帯（前年度比６世帯増、加入率83.1％）、宮守エリア1,540世帯（前年度比６世帯減、加入率99.1％）、合計8,821世帯（前年度比±０、加入率85.5％）となっている。その一方、本市における空き家世帯の増加傾向と同調するかのように視聴を中止する世帯が増加し、その数は遠野エリアで957世帯（前年度比108世帯増）、宮守エリアで204世帯（前年度比18世帯増）、合計1,161世帯（前年度比126世帯増）となっている。

同じくインターネット加入状況は、遠野エリア2,956世帯（前年度比44世帯増、加入率33.8％）、宮守エリア549世帯（前年度比36世帯増、加入率35.3％）、合計3,505世帯（前年度比80世帯増、加入率34.0％）となっている。利用住民の転出25件等の自然減によるものを含めた解約が93件あったが、スマートフォン利用者を対象に加入促進のＰＲに取組んだ結果、新規加入実績が141件あり、加入世帯数は着実に増加している。また、利用環境の改善につながる12月のインターネット上位回線の増設では、月額使用料が増額となるコース・アップが106件あった。

経営成績は、総収益が272,020千円（前年度239,496千円）で2,524千円（1.1％）増加した。一方、総費用も268,318千円（前年度236,426千円）で31,892千円（13.5％）増加したが、当期純利益は3,701千円（前年度3,070千円）で631千円（20.6％）の増加となった。これに前期繰越利益剰余金24,602千円と合わせた当期未処分利益は28,303千円となり、任意積立金60,000千円を加えた利益剰余金は88,303千円となっており、着実に当期純利益、繰越剰余金を生み出し、経営状態は堅調に推移していると認められる。

今後、インターネット動画配信サービスに代表される「大容量の通信」への需要が急速に高まることが予想されるが、伝送路の大部分が光化されていないことで伝送能力に欠け、利用者の需要を満たせない可能性があるほか、既存設備の老朽化により電波が停止状態になる等のトラブルも増えてきているとのことから、高額な投資が前提となる伝送路の高度化(光化)・長寿命化に計画的に取組むことを望む。

(1) 経営状況

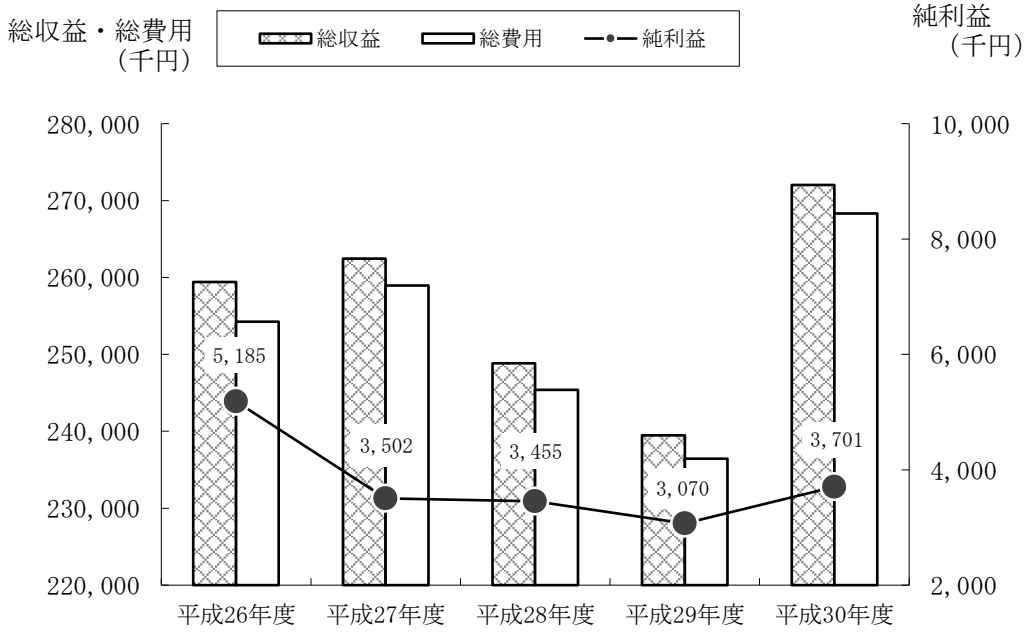
（単位：円、％）

区　　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総　収　益	239,496,077	272,019,876	32,523,799	13.6
総　費　用	236,425,591	268,318,470	31,892,879	13.5
当期純利益	3,070,486	3,701,406	630,920	20.5

（①1201_遠野テレビ_経営状況）

※　総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移

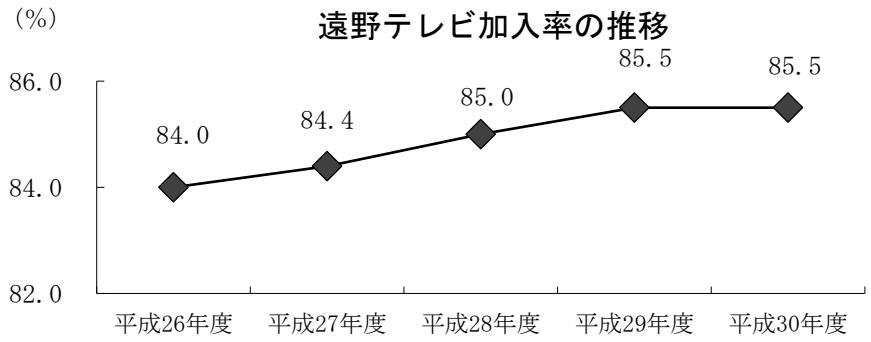


遠野テレビ

（単位：千円）

区　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総収益	259,424	262,450	248,827	239,496	272,019
総費用	254,239	258,948	245,372	236,426	268,318
純利益	5,185	3,502	3,455	3,070	3,701

（①1202_遠野テレビ_総収入等の推移）

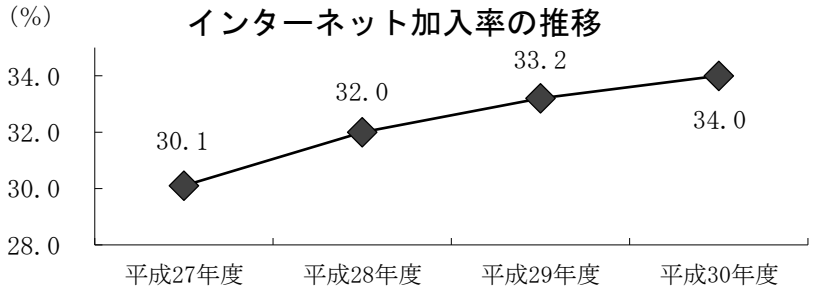


遠野テレビ

（単位：世帯、%）

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比較	増減率
遠野エリア	対象世帯数	8,758	8,758	8,758	8,758	8,758	0	0.0
	加入世帯数	7,126	7,172	7,220	7,275	7,281	6	0.1
	加入率	81.4	81.9	82.4	83.1	83.1	ポイント 0.0	—
宮守エリア	対象世帯数	1,554	1,554	1,554	1,554	1,554	0	0.0
	加入世帯数	1,534	1,536	1,545	1,546	1,540	△ 6	△ 0.4
	加入率	98.7	98.8	99.4	99.5	99.1	ポイント △ 0.4	—
合計	対象世帯数	10,312	10,312	10,312	10,312	10,312	0	0.0
	加入世帯数	8,660	8,708	8,765	8,821	8,821	0	0.0
	加入率	84.0	84.4	85.0	85.5	85.5	ポイント 0.0	—

（①1203_遠野テレビ_加入率の推移）



遠野テレビ

（単位：世帯、%）

区分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	前年度比較	増減率
遠野エリア	対象世帯数	8,758	8,758	8,758	8,758	0	0.0
	加入世帯数	2,720	2,853	2,912	2,956	44	1.5
	加入率	31.1	32.6	33.2	33.8	ポイント 0.6	—
宮守エリア	対象世帯数	1,554	1,554	1,554	1,554	0	0.0
	加入世帯数	389	443	513	549	36	7.0
	加入率	25.0	28.5	33.0	35.3	ポイント 2.3	—
合計	対象世帯数	10,312	10,312	10,312	10,312	0	0.0
	加入世帯数	3,109	3,296	3,425	3,505	80	2.3
	加入率	30.1	32.0	33.2	34.0	ポイント 0.8	—

（①1204_遠野テレビ_インターネット_加入率の推移）

(2) 財務状況

表１　損益計算書

遠野テレビ　　（単位：円、％）

区分		平成29年度	平成30年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)売上高	237,901,597	270,787,137	32,885,540	13.8
	(2)営業外収益	1,594,480	1,232,739	△361,741	△22.7
	計	239,496,077	272,019,876	32,523,799	13.6
2 支出	(1)売上原価	97,959,518	121,377,113	23,417,595	23.9
	(2)販売費及び一般管理費	137,251,761	145,636,352	8,384,591	6.1
	(3)営業外費用	146,112	0	△146,112	皆減
	(4)特別損失	0	5	5	皆増
	計	235,357,391	267,013,470	31,656,079	13.5
経常利益		4,138,686	5,006,406	867,720	21.0
法人税等充当額		1,068,200	1,305,000	236,800	22.2
当期純利益		3,070,486	3,701,406	630,920	20.5
前期繰越剰余金		81,531,324	84,601,810	3,070,486	3.8
次期繰越剰余金		84,601,810	88,303,216	3,701,406	4.4

（①1205_遠野テレビ_損益計算書）

表２　貸借対照表

遠野テレビ　　（単位：円、％）

区　　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	260,504,554	290,328,126	29,823,572	11.4
(1)流動資産	215,004,400	233,581,398	18,576,998	8.6
現金及び預金	177,039,979	169,046,318	△7,993,661	△4.5
貯蔵消耗品	98,002	54,596	△43,406	△44.3
商品	902,212	1,027,723	125,511	13.9
立替金	36,775	54,160	17,385	47.3
未収金	36,627,694	63,250,288	26,622,594	72.7
前払費用	518,738	527,313	8,575	1.7
貸倒引当金	△219,000	△379,000	△160,000	△73.1
(2)有形固定資産	44,685,154	56,154,728	11,469,574	25.7
(3)投 資 等	815,000	592,000	△223,000	△27.4
2 負債	82,902,744	109,024,910	26,122,166	31.5
(1)流動負債	35,643,162	49,035,450	13,392,288	37.6
未払金	0	0	0	0.0
未払費用	15,807,764	22,661,191	6,853,427	43.4
前受金	52,200	52,200	0	0.0
預り金	19,331,798	21,729,459	2,397,661	12.4
法人税等未払金	451,400	771,200	319,800	70.8
未払消費税	0	3,821,400	3,821,400	皆増
従業員預り金	0	0	0	0.0
(2)固定負債	47,259,582	59,989,460	12,729,878	26.9
3 純資産	177,601,810	181,303,216	3,701,406	2.1
(1)資 本 金	93,000,000	93,000,000	0	0.0
(2)任意積立金	60,000,000	60,000,000	0	0.0
(3)繰越利益剰余金	24,601,810	28,303,216	3,701,406	15.0
うち当期純利益	3,070,486	3,701,406	630,920	20.5
負債及び純資産合計	260,504,554	290,328,126	29,823,572	11.4

(①1206_遠野テレビ_貸借対照表)

３　一般社団法人遠野市畜産振興公社

遠野市と花巻農業協同組合が総合的な畜産振興を推進するために設立した牧場、草地、家畜の受託管理施設等の効率的な管理運営等を行う法人であり、平成25年10月１日に一般社団法人に移行した。

なお、平成27年度決算書から公益法人会計基準に準拠した会計制度を適用したことから、損益計算書に替る正味財産増減計算書を作成している。

「馬の里事業」は競走馬施設管理事業、ホースパーク事業、乗用馬育成事業を行っており、「馬産地遠野」の伝統を継承するため、観光・教育・福祉分野など各部署と連携し、公益性の高い事業に積極的に取組んでいる。

「放牧事業」は牧場及び草地の管理運営、家畜の受託放牧・管理、家畜受託管理施設の管理運営、収益事業等を行っており、牧場とキャトルセンター運営による畜産振興に取組んでいる。

馬の里事業と放牧事業を合わせた全体の経営成績では、経常・経常外収益が289,270千円（前年度278,911千円）で10,359千円（3.7％）増加した。一方、経常・経常外費用（法人税等充当金含む）は293,378千円（前年度270,311千円）で23,067千円（8.5％）増加、当期一般正味財産増減額は△4,108千円（前年度8,600千円）で12,708千円（147.8％）減少している。これに前期繰越収支差額△61,760千円を加えた次期繰越収支差額は△65,868千円となっている。

特にも、馬の里事業においては、乗用馬育成事業の乗用馬預託部門で収入単価が大きい調教馬を確保できなかったこと等により、一般社団法人化のために資産を一括除却処分したことでの特別損失を計上した平成23年度決算以来の損益計算上での赤字となった。しかし、両事業部門において現状改善のための様々な取組が積極的に行われていた。

【馬の里事業】

競走馬施設管理事業では、(株)遠野トレーニングセンターにおける平成30年度の月間平均利用実績は49.7頭（前年度48.5頭）と前年度実績より5.3頭/月増加している。昨年度に引き続き利用２社において安定的な頭数を確保し、その運営が円滑に行われるよう事務的支援が図られた。

ホースパーク事業では、中央馬事団体の支援を受けて平成24年度から続いている被災地支援活動や馬の里施設外でのイベントに積極的に参加し、ふれあい体験及び引馬の利用者も1,321人（前年度905人）と増加したが、職員体制の問題から土・日曜日のみの対応となった乗馬教室は利用者数115人（前年度223人）で利用料945千円（前年度1,380千円）、新潟県粟島浦村から委託された馬管理現地指導業務受託料は期間の短縮により3,500千円（前年度6,000千円）と、いずれも前年度を下回った。

乗用馬育成事業では、平日開催６年目となる第45回遠野市乗用馬市場を、29頭（昨年度30頭）の上場で開催した。ホームページに市場特別サイトを設け全国に向けて積極的に情報発信を行いＰＲ強化に努め、購買者数は31団体（前年度25団体）と増えたが、平均価格では1,013千円（前年度1,137千円）で124千円、総取引額は11,150千円（前年度18,200千円）で7,050千円と、いずれも前年度を下回った。また、上場した29頭に対し売買成立が

11頭で売却率37.9％（昨年度16頭・53.3％）、最高価格は2,150千円（昨年度3,120千円）で、いずれの項目でも前年度を下回った。内訳では、１歳馬が上場頭数14頭に対し売買成立が４頭で売却率28.6％（昨年度35.0％）と、平成28年度から続く売却率の前年度割れに歯止めがかからない結果だった。さらに、昨年度まで非常に順調な売却実績を上げていた基礎調教済み２歳馬も売却率57.1％にとどまる厳しい結果となったことから、購買者の意向調査の実施や引続き新規購買者の確保に向けて取組まなければならない。乗用馬預託については、越冬放牧を除いては月間平均実績９頭（前年度16.3頭）と減少し、中でも単価の高い調教馬預託が３頭（前年度5.9頭）にとどまったことにより12,445千円（前年度20,805千円）と大きく減収となった。繁殖業務については、乗用種雄馬５頭、農用種雄馬１頭の計６頭（昨年度７頭）を供用して、種付頭数は45頭（前年度40頭）と増えたが、凍結精液での対応だったことから受胎頭数29頭・受胎率64.4％（前年度34頭・85％）で前年度を下回り、国の繁殖改良増殖目標の受胎率（75％）をも下回る結果となった。

経営成績では、経常・経常外収益は106,315千円（前年度113,232千円）で6,917千円（6.1％）減少した。一方、経常・経常外費用（法人税等充当額を含む）は108,709千円（前年度101,489千円）で7,220千円（7.1％）増加した結果、当期一般正味財産増減額は△2,394千円（前年度11,743千円）で14,136千円（120.4％）の減少となっている。これに前期繰越収支差額△95,803千円を加えた次期繰越収支差額は△98,197千円となっている。

事業全般を通じて厳しい結果であるが、繁殖業務にあっては凍結精液での対応により受胎率が低下したこと、乗用馬市場にあって購買者への意向調査の実施を予定している等、収益悪化した原因の分析と改善に向けた方策の検討が行われており、平成31年度時点ではあるが、遠野緑峰高校馬事研究会では部員数が21名（前年度７名）と大幅に増員し、公社では技術員１名が加わる等、今後の馬事振興を展望する上で必要な人材の養成・確保については進展していることから、引続き公社、担当課、各団体等協力して「馬産地遠野」の堅持に取組まれることを期待する。特にもホースパーク事業では医療、教育及びスポーツ・レクリエーションの３要素を持つホースセラピーについて、遠野市観光推進協議会と連携して本市の目的地化を促進する観光メニューの創出を検討されたい。

【放牧事業】

放牧事業では、放射性物質被害対策としての除染工事完了後の放牧再開から、寺沢牧場では４年目、荒川牧場と高清水牧場では３年目となった。放牧頭数は、寺沢牧場では牛167頭、馬20頭（計187頭）、荒川牧場では牛244頭、馬108頭（計352頭）、高清水牧場では牛146頭、石羽根牧場では馬43頭で合計728頭（昨年度686頭）となった。黒毛和種の増頭で42頭（6.1％）増加したが、放牧戸数は143戸（前年度158戸）で15戸減少した。

キャトルセンター事業については、大野平牧場では、成牛286頭（前年度284頭）、哺育・育成299頭（前年度265頭）、石羽根牧場では成牛289頭（前年度293頭）と全体で874頭（前年度842頭）となり32頭（3.8％）増加した。なお、夏期放牧から継続して冬期間も預託する牛が増えたことから、実質、各施設とも収容頭数のほぼ最大値となっている。

経営成績では、遠野市営牧野指定管理料が指定管理協定の更新に伴い65,000千円（前年度51,974千円）と13,026千円（25.1％）増加、子牛売上が27,194千円（前年度22,921千

円）で4,273千円（18.6%）増加、キャトルセンター利用料が38,246千円（前年度36,534千円）で1,712千円（4.7%）増加した一方で、笛吹牧場採草受託料が無くなり1,255千円減少などの結果、経常・経常外収益は182,955千円（前年度165,679千円）で17,276千円（10.4%）増加した。一方、経常・経常外費用（法人税等充当額を含む）は、184,670千円（前年度168,821千円）で15,848千円（9.4%）増加した結果、当期一般正味財産増減額は△1,715千円（前年度△3,143千円）で1,428千円（45.4%）の増加となっている。これに前期繰越収支差額34,043千円を加えた次期繰越収支差額は32,329千円となっている。

今後も市営牧野等の適正な管理運営に努めるとともに、生産者が安心して預託できる施設運営と受益と負担のバランスを図った事業経営が行われることを期待する。

(1) 経営状況

（単位：円、％）

区　分		平成29年度	平成30年度	前年度比較	
				増減額	増減率
経常経常外収益A	馬の里	113,232,018	106,315,270	△6,916,748	△6.1
	放　牧	165,678,751	182,954,821	17,276,070	10.4
	計	278,910,769	289,270,091	10,359,322	3.7
経常経常外費用B	馬の里	100,989,669	108,636,787	7,647,118	7.6
	放　牧	168,821,451	184,669,544	15,848,093	9.4
	計	269,811,120	293,306,331	23,495,211	8.7
法人税住民税C	馬の里	499,600	72,000	△427,600	△85.6
	放　牧	0	0	0	0.0
	計	499,600	72,000	△427,600	△85.6
当期一般正味財産増減額A－B－C	馬の里	11,742,749	△2,393,517	△14,136,266	△120.4
	放　牧	△3,142,700	△1,714,723	1,427,977	45.4
	計	8,600,049	△4,108,240	△12,708,289	△147.8

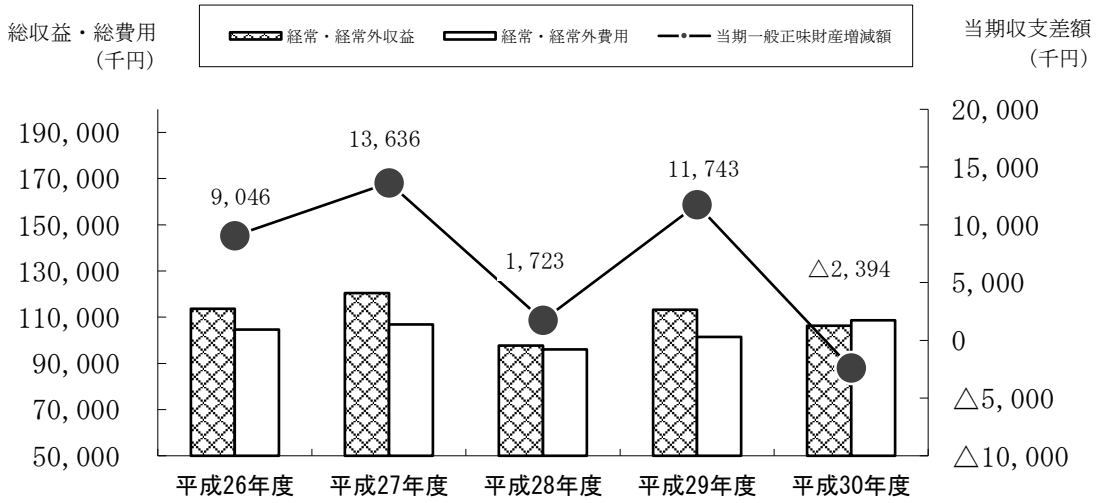
（1301_畜産公社_経営状況）

（単位：円、％）

区　分		平成29年度	平成30年度	前年度比較	
				増減額	増減率
当期一般正味財産増減額	馬の里	11,742,749	△2,393,517	△14,136,266	△120.4
	放　牧	△3,142,700	△1,714,723	1,427,977	45.4
	計	8,600,049	△4,108,240	△12,708,289	△147.8
前期繰越収支差額	馬の里	△107,546,104	△95,803,355	11,742,749	10.9
	放　牧	37,186,171	34,043,471	△3,142,700	△8.5
	計	△70,359,933	△61,759,884	8,600,049	12.2
当期繰越収支差額	馬の里	△95,803,355	△98,196,872	△2,393,517	△2.5
	放　牧	34,043,471	32,328,748	△1,714,723	△5.0
	計	△61,759,884	△65,868,124	△4,108,240	△6.7

（①1301-2_畜産公社_経営状況）

経常・経常外収益及び費用・当期一般正味財産増減額の推移（馬の里事業）



一般社団法人遠野市畜産振興公社

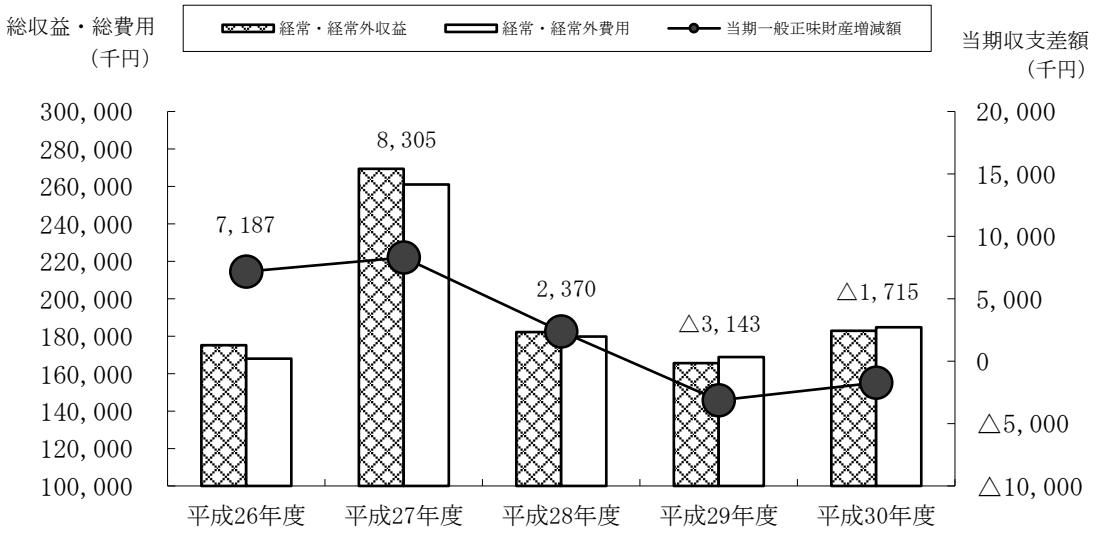
（単位：千円）

区　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常・経常外収益	113,674	120,449	97,772	113,232	106,315
経常・経常外費用	104,628	106,813	96,049	101,489	108,709
当期一般正味財産増減額	9,046	13,636	1,723	11,743	△2,394

※経常・経常外費用には、法人税等納税充当金を含む。

（①1302_畜産公社_総収入等の推移_馬の里事業）

経常・経常外収益及び費用・当期一般正味財産増減額の推移（放牧事業）



一般社団法人遠野市畜産振興公社

（単位：千円）

区　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常・経常外収益	175,263	269,403	182,149	165,679	182,955
経常・経常外費用	168,076	261,098	179,779	168,822	184,670
当期一般正味財産増減額	7,187	8,305	2,370	△3,143	△1,715

※経常・経常外費用には、法人税等納税充当金を含む。

（①1303_畜産公社_総収入等の推移_放牧事業）

(2) 財務状況

表１　正味財産増減計算書【全体】

一般社団法人遠野市畜産振興公社　（単位：円、％）

区　分			平成29年度	平成30年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 経常収益	(1)事業収益	馬の里	62,912,822	47,753,619	△15,159,203	△24.1
		放　牧	151,724,502	168,110,326	16,385,824	10.8
		計	214,637,324	215,863,945	1,226,621	0.6
	(2)受取補助金	馬の里	45,938,360	57,511,486	11,573,126	25.2
		放　牧	11,450,038	11,802,310	352,272	3.1
		計	57,388,398	69,313,796	11,925,398	20.8
	(3)雑収益、貸倒引当金戻入	馬の里	4,380,836	1,050,165	△3,330,671	△76.0
		放　牧	2,504,211	2,442,186	△62,025	△2.5
		計	6,885,047	3,492,351	△3,392,696	△49.3
経常収益計		馬の里	113,232,018	106,315,270	△6,916,748	△6.1
		放　牧	165,678,751	182,354,822	16,676,071	10.1
		計	278,910,769	288,670,092	9,759,323	3.5
2 経常費用	(1)事業費	馬の里	18,536,879	18,367,954	△168,925	△0.9
		放　牧	95,113,486	108,056,334	12,942,848	13.6
		計	113,650,365	126,424,288	12,773,923	11.2
	(2)管理費	馬の里	82,417,721	90,241,806	7,824,085	9.5
		放　牧	73,528,111	76,441,946	2,913,835	4.0
		計	155,945,832	166,683,752	10,737,920	6.9
	(3)貸倒引当金繰入	馬の里	35,069	27,027	△8,042	△22.9
		放　牧	179,854	171,263	△8,591	△4.8
		計	214,923	198,290	△16,633	△7.7
経常経費計		馬の里	100,989,669	108,636,787	7,647,118	7.6
		放　牧	168,821,451	184,669,543	15,848,092	9.4
		計	269,811,120	293,306,330	23,495,210	8.7
3 経常外収益		馬の里	0	0	0	0.0
		放　牧	0	599,999	599,999	皆増
		計	0	599,999	599,999	皆増
4 経常外費用		馬の里	0	0	0	0.0
		放　牧	0	1	1	皆増
		計	0	1	1	皆増
5 法人税、住民税及び事業税		馬の里	499,600	72,000	△427,600	△85.6
		放　牧	0	0	0	0.0
		計	499,600	72,000	△427,600	△85.6
当期一般正味財産増減額		馬の里	11,742,749	△2,393,517	△14,136,266	△120.4
		放　牧	△3,142,700	△1,714,723	1,427,977	45.4
		計	8,600,049	△4,108,240	△12,708,289	△147.8
一般正味財産期末残高		馬の里	94,196,645	91,803,128	△2,393,517	△2.5
		放　牧	94,043,471	92,328,748	△1,714,723	△1.8
		計	188,240,116	184,131,876	△4,108,240	△2.2

（①1304_畜産公社_正味財産計算書_全体）

表２　正味財産増減計算書【馬の里事業】

一般社団法人遠野市畜産振興公社　（単位：円、％）

区　分	平成29年度	平成30年度	比較増減	増減率
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1　経常増減の部				
(1)経常収益	113,232,018	106,315,270	△6,916,748	△6.1
事業収益	62,912,822	47,753,619	△15,159,203	△24.1
競走馬施設賃借料	12,360,000	12,360,000	0	0.0
競走馬施設分担金	6,616,235	6,209,273	△406,962	△6.2
作業営繕保守管理委託料	11,850,000	11,850,000	0	0.0
ホースパーク委託料	1,379,971	945,372	△434,599	△31.5
ホースパークふるさと村受託料	444,456	444,456	0	0.0
乗用馬預託料	20,804,660	12,444,518	△8,360,142	△40.2
その他の事業収益	9,457,500	3,500,000	△5,957,500	△63.0
受取補助金等	45,938,360	57,511,486	11,573,126	25.2
受取国補助金（中山間）	0	0	0	0.0
受取地方公共団体補助金（遠野市）	44,578,000	55,897,786	11,319,786	25.4
その他の補助金	1,360,360	1,613,700	253,340	18.6
雑収益	4,346,210	1,015,096	△3,331,114	△76.6
貸倒引当金戻入	34,626	35,069	443	1.3
(2)経常経費	100,989,669	108,636,787	7,647,118	7.6
事業費	18,536,879	18,367,954	△168,925	△0.9
購入飼料費	9,603,210	8,122,515	△1,480,695	△15.4
草地管理費	246,528	479,998	233,470	94.7
消耗品・馬具類	1,045,420	657,521	△387,899	△37.1
衛生費	1,991,036	2,834,051	843,015	42.3
診療委託	200,000	600,000	400,000	200.0
労務費	2,253,400	2,999,334	745,934	33.1
保険費	433,928	332,351	△101,577	△23.4
その他の事業費	2,763,357	2,342,184	△421,173	△15.2
管理費	82,417,721	90,241,806	7,824,085	9.5
給料手当	40,883,683	39,176,753	△1,706,930	△4.2
福利厚生費	7,275,685	6,871,535	△404,150	△5.6
水道光熱費	7,098,915	6,856,265	△242,650	△3.4
保守修繕費	4,412,626	13,696,306	9,283,680	210.4
車輌燃料費	600,649	608,761	8,112	1.4
損害保険料費	3,261,252	3,140,704	△120,548	△3.7
リース料費	778,794	862,272	83,478	10.7
委託費	785,924	925,897	139,973	17.8
租税公課	4,443,374	4,867,140	423,766	9.5
原価償却費	5,778,068	5,927,568	149,500	2.6
その他の管理費	7,098,751	7,308,605	209,854	3.0
貸倒引当金戻入	35,069	27,027	△8,042	△22.9
当期経常増減額	12,242,349	△2,321,517	△14,563,866	△119.0
2　経常外増減の部				
(1)経常外収益	0	0	0.0	0.0
(2)経常外費用	0	0	0	0.0
当期経常外増減額	0	0	0	0.0
3　法人税、住民税及び事業税	499,600	72,000	△427,600	△85.6
当期一般正味財産増減額	11,742,749	△2,393,517	△14,136,266	△120.4
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0.0
正味財産期首残高	82,453,896	94,196,645	11,742,749	14.2
正味財産期末残高	94,196,645	91,803,128	△2,393,517	△2.5

（①1305_畜産公社_正味財産計算書_馬の里）

表３　正味財産増減計算書【放牧事業】

一般社団法人遠野市畜産振興公社　（単位：円、％）

区　分	平成29年度	平成30年度	比較増減	増減率
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1　経常増減の部				
(1)経常収益	165,678,751	182,354,822	16,676,071	10.1
事業収益	151,724,502	168,110,326	16,385,824	10.8
遠野市市営牧野指定管理料	51,974,191	64,999,991	13,025,800	25.1
放牧利用料	17,290,262	17,598,962	308,700	1.8
キャトル利用料	36,533,827	38,245,922	1,712,095	4.7
管外放牧利用料	4,815,791	2,983,147	△ 1,832,644	△ 38.1
管外放牧利用料東電賠償金	0	0	0	0.0
子牛売上	22,920,923	27,194,413	4,273,490	18.6
堆肥センター運営業務受託料	9,040,000	9,130,000	90,000	1.0
汚染牧草集約事業受託料	0	0	0	0.0
その他受託料	1,306,000	51,500	△ 1,254,500	△ 96.1
粗飼料生産販売事業その他	7,843,508	7,906,391	62,883	0.8
受取補助金等	11,450,038	11,802,310	352,272	3.1
受取国補助金（中山間）	565,110	565,110	0	0.0
受取地方公共団体補助金（遠野市）	10,209,700	10,172,700	△ 37,000	△ 0.4
その他の補助金	675,228	1,064,500	389,272	57.7
雑収益	2,364,837	2,262,332	△ 102,505	△ 4.3
貸倒引当金戻入	139,374	179,854	40,480	29.0
(2)経常経費	168,821,451	184,669,543	15,848,092	9.4
事業費	95,113,486	108,056,334	12,942,848	13.6
購入飼料費	22,534,995	36,442,599	13,907,604	61.7
草地管理費	9,043,705	13,733,187	4,689,482	51.9
賃借料	2,597,956	2,553,956	△ 44,000	△ 1.7
作業委託料	6,670,746	9,171,813	2,501,067	37.5
労務費	35,562,244	29,847,218	△ 5,715,026	△ 16.1
繁殖牛生産費	5,133,912	3,793,879	△ 1,340,033	△ 26.1
管外放牧料	4,795,791	2,983,147	△ 1,812,644	△ 37.8
その他の事業費	8,774,137	9,530,535	756,398	8.6
管理費	73,528,111	76,441,946	2,913,835	4.0
給料手当	30,001,995	32,188,825	2,186,830	7.3
福利厚生費	5,039,001	5,470,073	431,072	8.6
水道光熱費	4,753,894	5,212,883	458,989	9.7
保守修繕費	3,870,931	5,642,584	1,771,653	45.8
車輌燃料費	3,935,427	3,669,918	△ 265,509	△ 6.7
リース料費	16,103,284	15,742,539	△ 360,745	△ 2.2
租税公課	1,571,493	1,260,989	△ 310,504	△ 19.8
減価償却費	3,778,294	2,608,342	△ 1,169,952	△ 31.0
その他の管理費	4,473,792	4,645,793	172,001	3.8
貸倒引当金戻入	179,854	171,263	△ 8,591	△ 4.8
当期経常増減額	△3,142,700	△2,314,721	827,979	26.3
2　経常外増減の部				
(1)経常外収益	0	599,999	599,999	皆増
(2)経常外費用	0	1	1	皆増
当期経常外増減額	0	599,998	599,998	皆増
3　法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0.0
当期一般正味財産増減額	△3,142,700	△1,714,723	1,427,977	45.4
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0.0
正味財産期首残高	97,186,171	94,043,471	△ 3,142,700	△ 3.2
正味財産期末残高	94,043,471	92,328,748	△ 1,714,723	△ 1.8

（①1306_畜産公社_正味財産計算書_放牧部）

表４　貸借対照表【全体】

一般社団法人遠野市畜産振興公社

（単位：円、％）

区　分			平成29年度	平成30年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 資産	(1)流動資産	馬の里	45,287,750	35,811,784	△9,475,966	△20.9
		放　牧	79,207,882	91,748,496	12,540,614	15.8
		計	124,495,632	127,560,280	3,064,648	2.5
	(2)固定資産	馬の里	62,319,675	56,630,001	△5,689,674	△9.1
		放　牧	6,839,043	4,628,099	△2,210,944	△32.3
		計	69,158,718	61,258,100	△7,900,618	△11.4
	計	馬の里	107,607,425	92,441,785	△15,165,640	△14.1
		放　牧	86,046,925	96,376,595	10,329,670	12.0
		計	193,654,350	188,818,380	△4,835,970	△2.5
2 負債	(1)流動負債	馬の里	13,410,780	638,657	△12,772,123	△95.2
		放　牧	△7,996,546	4,047,847	12,044,393	150.6
		計	5,414,234	4,686,504	△727,730	△13.4
	(2)固定負債	馬の里	0	0	0	0.0
		放　牧	0	0	0	0.0
		計	0	0	0	0.0
	計	馬の里	13,410,780	638,657	△12,772,123	△95.2
		放　牧	△7,996,546	4,047,847	12,044,393	150.6
		計	5,414,234	4,686,504	△727,730	△13.4
3 正味財産	(1)一般正味財産	馬の里	94,196,645	91,803,128	△2,393,517	△2.5
		放　牧	94,043,471	92,328,748	△1,714,723	△1.8
		計	188,240,116	184,131,876	△4,108,240	△2.2
負債及び正味財産合計		馬の里	107,607,425	92,441,785	△15,165,640	△14.1
		放　牧	86,046,925	96,376,595	10,329,670	12.0
		計	193,654,350	188,818,380	△4,835,970	△2.5

（①1307_畜産公社_貸借対照表_全体）

表５　貸借対照表【馬の里事業】

一般社団法人遠野市畜産振興公社　（単位：円、％）

区　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	107,607,425	92,441,785	△15,165,640	△14.1
(1)流動資産	45,287,750	35,811,784	△9,475,966	△20.9
預金・現金	39,708,660	31,670,720	△8,037,940	△20.2
貸倒引当金	△ 35,069	△ 27,027	8,042	22.9
貯蔵金（棚卸資産）	170,332	73,084	△97,248	△57.1
未収金	5,313,487	4,095,007	△1,218,480	△22.9
前払金	130,340	0	△130,340	皆減
(2)固定資産	62,319,675	56,630,001	△5,689,674	△9.1
建物	18,228,182	15,914,879	△2,313,303	△12.7
構築物	41,986,072	39,425,187	△2,560,885	△6.1
機械及び装置	1,347,042	1,035,940	△311,102	△23.1
その他の資産	758,379	253,995	△504,384	△66.5
2 負債	13,410,780	638,657	△12,772,123	△95.2
(1)流動負債	13,410,780	638,657	△12,772,123	△95.2
未払金	13,410,780	638,657	△12,772,123	△95.2
前受金・仮受金	0	0	0	0.0
(2)固定負債	0	0	0	0.0
長期借入金	0	0	0	0.0
3 正味財産	94,196,645	91,803,128	△2,393,517	△2.5
(1)一般正味財産	94,196,645	91,803,128	△2,393,517	△2.5
負債及び正味財産合計	107,607,425	92,441,785	△15,165,640	△14.1

（①1308_畜産公社_貸借対照表_馬の里事業）

表６　貸借対照表【放牧事業】

一般社団法人遠野市畜産振興公社　（単位：円、％）

区　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	86,046,925	96,376,595	10,329,670	12.0
(1)流動資産	79,207,882	91,748,496	12,540,614	15.8
預金・現金	49,736,331	65,669,435	15,933,104	32.0
貸倒引当金	△179,854	△171,263	8,591	4.8
貯蔵金（棚卸資産）	2,368,300	301,200	△2,067,100	△87.3
未収金	27,250,705	25,949,124	△1,301,581	△4.8
立替金	32,400	0	△32,400	皆減
(2)固定資産	6,839,043	4,628,099	△2,210,944	△32.3
建物	2	2	0	0.0
機械及び装置	6,547,865	4,400,756	△2,147,109	△32.8
車両運搬具	161,241	100,006	△61,235	△38.0
その他の資産	129,935	127,335	△2,600	△2.0
2 負債	△7,996,546	4,047,847	12,044,393	150.6
(1)流動負債	△7,996,546	4,047,847	12,044,393	150.6
未払金	△9,557,044	2,625,310	12,182,354	127.5
前受金・仮受金	1,560,498	1,422,537	△137,961	△8.8
(2)固定負債	0	0	0	0.0
長期借入金	0	0	0	0.0
3 正味財産	94,043,471	92,328,748	△1,714,723	△1.8
(1)一般正味財産	94,043,471	92,328,748	△1,714,723	△1.8
負債及び正味財産合計	86,046,925	96,376,595	10,329,670	12.0

（①1309_畜産公社_貸借対照表_放牧事業）

4　一般社団法人遠野ふるさと公社

遠野市並びに市内の産業団体及び産業人の有機的な結合により、豊富な素材と資源を活用し、地域の独自性を生かした特産品の開発、流通の拡充及び地場産業の振興並びに就業機会の増大を図ることによって地域経済の活性化及び市民福祉の増進に資することを目的に、遠野市、花巻農業協同組合、遠野商工会等で構成された法人であり、平成25年４月３日に一般社団法人へ移行した。

平成27年度から、遠野市情報交流センター（遠野風の丘）、たかむろ水光園、遠野ふるさと村及び伝承園の各施設について指定管理を受けている。

平成30年11月には、昭和63年10月の創業から30周年を迎えた記念式典が開催された。

経営改革３か年計画の最終年度の平成30年度は、地域商社としてのマーケティング力のアップ、盛岡店の情報発信力強化、ふるさと納税による地域磨きの３点を事業計画重点施策に掲げ、各施設はこの実現に向けたアクションプランを実行した。伝承園では「見せる観光から参加する観光へ」の具体化として、土淵町地域づくり連絡協議会と連携した夜の曲り家体験（６月及び７月）、「雪あかり」企画として夜の施設開放（２月）、「ふろしき市」を定期開催（４月から10月までの第３日曜日）するなどして利用者から好評を得た。遠野ふるさと村では「小正月行事」や「雪あそび」の再現企画をＪＲグループとの連携で開催し、たかむろ水光園では立丸トンネル供用開始に併せた誘客営業を宮古市川井地区で展開し、盛岡南店では「しめ縄」や「布草履」の製作実演を行いながら本市ＰＲと誘客に努めたとのこと。

また、６月から３月までの10カ月間にわたり開催された風の丘創業20周年記念事業を柱とした市内回遊策を組立て情報発信に努めた結果、たかむろ水光園では宿泊者、風の丘では施設入込が前年度実績をそれぞれ上回る成果を収めた。新たに産直ネットワークの構想を掲げ、産直出荷品を集約して盛岡市内で販売する仕組みづくりにも取組んだが、中核と目していた風の丘産直との連携が整わず、利益の確保に至らなかった。人口減少に伴う個人消費の縮小対策として市内での消費を支える交流人口の拡大に取組んではいるものの、観光施設の利用者数は未だ低迷の域を脱していない状況にある。

平成30年度の各施設別の入込数は、伝承園37,733人（前年度38,728人、2.6％減少）、ふるさと村29,577人（前年度29,974人、1.3％減少）、風の丘885,187人（前年度836,829人、5.8％増加）、たかむろ水光園68,992人（前年度68,315人、1.0％増加）、合計で1,021,489人となり、前年度973,846人に比べ47,643人（4.9％）の増加となっている。

売店部門及び販売部門の売上げは、売店部門の５施設及び販売部門５部門で397,402千円（前年度379,441千円、4.7％増加）、また食堂部門の売上げは、４施設で140,269千円（前年度138,352千円、1.5％増加）となっている。

指定管理・受託事業では、遠野市から管理を委託された４施設の指定管理料として37,751千円（前年度37,751千円）、日本のふるさと遠野応援寄附金謝礼品発送等業務、地方創生とおののもの・こころ海外展開調査業務、地方創生地域商社アドバイザー業務、地方創生とおののもの・こころインバウンド拡充業務及び産直ネットワーク集配システム構築業務の５事業の受託、３施設の管理業務等の合計で51,080千円（前年度45,360千円）の収入があった。

経営成績では、総収益は723,848千円（前年度698,657千円）で25,191千円（3.6％）増加した。一方、総費用は735,139千円（前年度707,016千円）で28,123千円（4.0％）増加した結果、当期収支差額は△11,397千円（前年度△8,360千円）で3,037千円（36.3％）の減少となっており、累積欠損額は前年度40,109千円から51,506千円へと増加した。

当初、東北横断自動車道釜石秋田線の全線開通後は、市内の観光推進環境は厳しいものになると予想されたところであるが、一部の施設では高速交通体系整備効果による業績改善が見られたことから、経営改革３か年計画の取組実績の振り返りを行いながら、今後、遠野市観光推進協議会と一体となって本市への来訪者誘致に努められたい。また、特にも風の丘にあっては市民協働での観光交流が促進されるよう、市民利用をより一層意識した経営を進められることを期待する。

(1) 経営状況

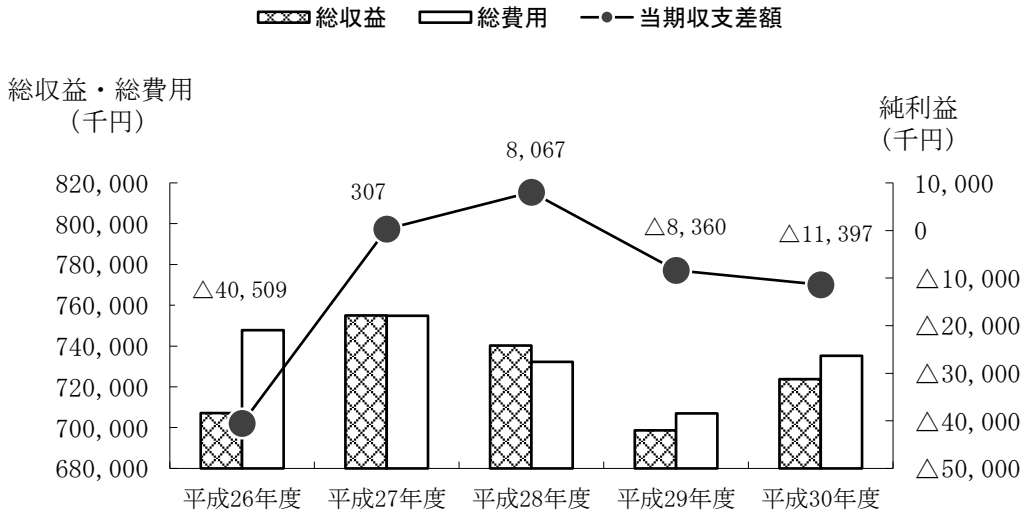
（単位：円、％）

区　　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総　収　益	698,656,870	723,848,018	25,191,148	3.6
総　費　用	707,016,601	735,245,457	28,228,856	4.0
当期収支差額	△8,359,731	△11,397,439	△3,037,708	36.3

（①1401_ふるさと公社_経営状況）

※　総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移

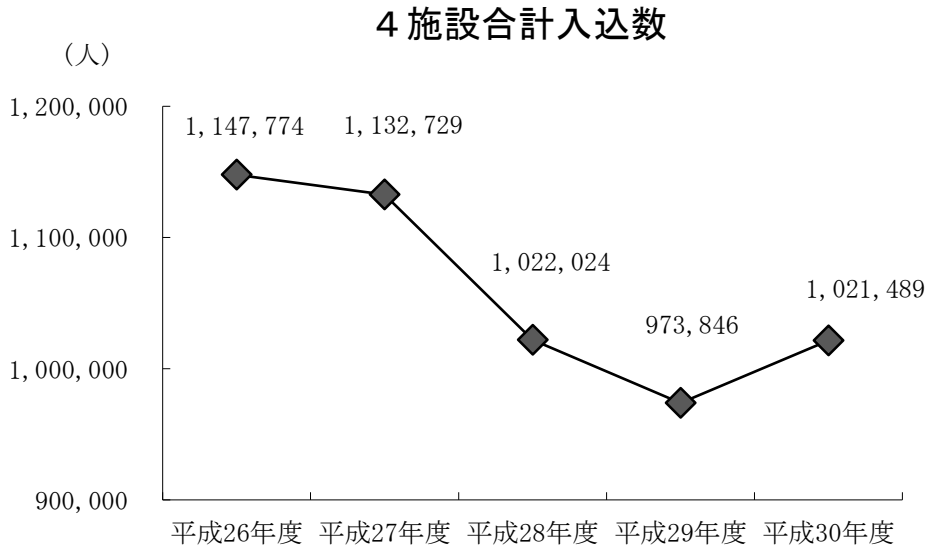


一般社団法人遠野ふるさと公社

（単位：千円）

区　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総収益	707,216	755,087	740,289	698,657	723,848
総費用	747,725	754,780	732,222	707,017	735,245
当期収支差額	△40,509	307	8,067	△8,360	△11,397

（①1402_ふるさと公社_総収入等の推移）

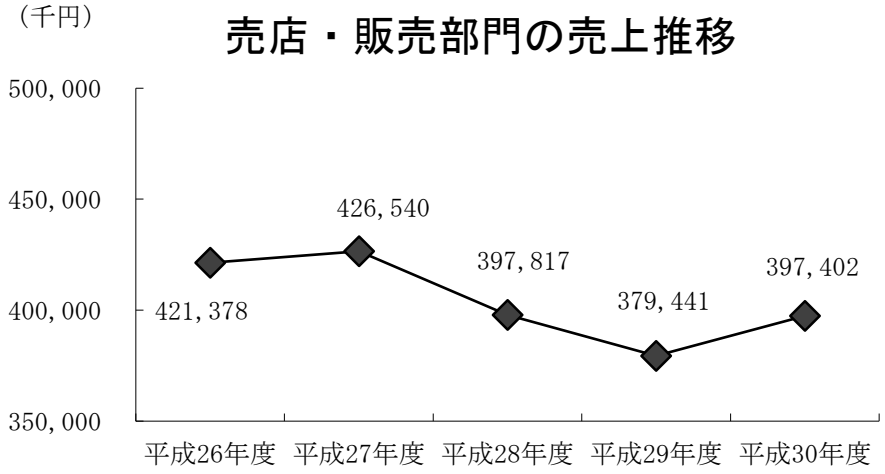


一般社団法人遠野ふるさと公社

（単位：人、％）

区分		入込数					前年度比較	
No.	施設名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増減	増減率
1	風の丘	994,008	983,164	881,324	836,829	885,187	48,358	5.8
2	伝承園	45,095	44,720	40,737	38,728	37,733	△995	△2.6
3	ふるさと村	34,388	32,847	31,186	29,974	29,577	△397	△1.3
4	たかむろ水光園	74,283	71,998	68,777	68,315	68,992	677	1.0
計		1,147,774	1,132,729	1,022,024	973,846	1,021,489	47,643	4.9

（①1403_ふるさと公社_01入込数）



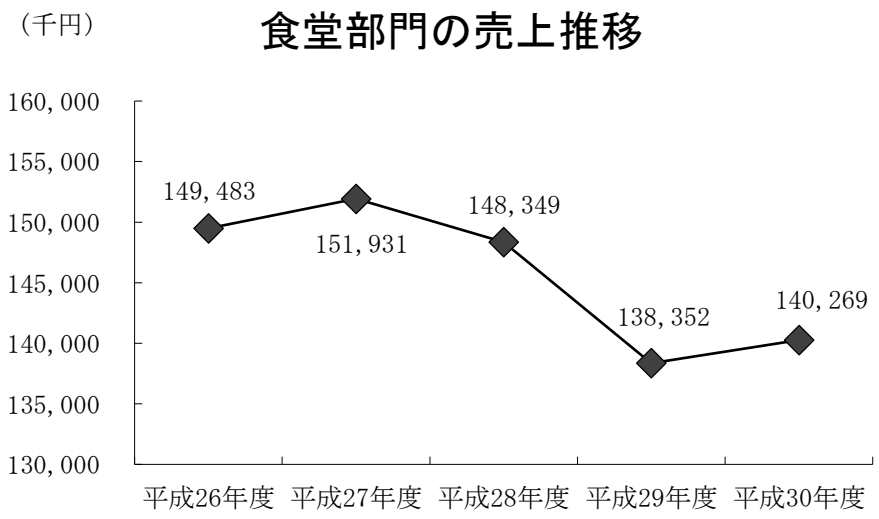
一般社団法人遠野ふるさと公社

（単位：千円、％）

区分			売店・販売部門の売上推移					前年度比較	
No.		施設名等	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増減	増減率
1	売店部門	伝承園	14,447	15,559	15,520	15,873	16,225	352	2.2
2		ふるさと村	12,664	11,843	11,002	11,320	10,430	△890	△7.9
3		風の丘	207,543	202,950	183,130	169,896	177,661	7,765	4.6
4		たかむろ水光園	9,658	7,959	8,299	8,678	10,586	1,908	22.0
5		盛岡南店	102,814	123,756	116,898	108,929	116,596	7,667	7.0
7	販売部門	宣伝販売	12,153	13,161	12,565	16,505	14,878	△1,627	△9.9
8		ふるさと会員	22,992	17,852	18,470	23,799	20,620	△3,179	△13.4
9		物産フェア	6,493	4,732	7,291	8,050	6,375	△1,675	△20.8
10		武蔵野店	8,358	7,806	7,602	7,074	5,759	△1,315	△18.6
11		青果部門	24,256	20,922	17,040	9,317	18,272	8,955	96.1
計			421,378	426,540	397,817	379,441	397,402	17,961	4.7

※「旅の蔵遠野」売店は一般社団法人遠野市観光協会へ業務を移管した。

（①1404_ふるさと公社_02売店・販売）



一般社団法人遠野ふるさと公社

（単位：千円、％）

区分		食堂部門の売上推移					前年度比較	
No.	施設名	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増減	増減率
1	伝承園	22,415	23,087	20,175	19,342	19,612	270	1.4
2	ふるさと村	20,027	19,289	18,315	16,431	15,473	△958	△5.8
3	風の丘	50,429	53,239	52,342	49,449	53,107	3,658	7.4
4	たかむろ水光園	56,612	56,316	57,517	53,130	52,077	△1,053	△2.0
計		149,483	151,931	148,349	138,352	140,269	1,917	1.4

（①1405_ふるさと公社_03食堂）

(2) 財務状況

表１　損益計算書

一般社団法人遠野ふるさと公社

（単位：円、％）

区　　分		平成29年度	平成30年度	前年度比較	
				増減額	増減率
1 収入	(1)事業収入	697,031,663	722,328,369	25,296,706	3.6
	(2)事業外収入	1,625,207	1,519,649	△105,558	△6.5
	計	698,656,870	723,848,018	25,191,148	3.6
2 支出	(1)事業支出	706,388,508	734,486,302	28,097,794	4.0
	(2)事業外支出	505,995	531,074	25,079	5.0
	計	706,894,503	735,017,376	28,122,873	4.0
収支差額		△8,237,633	△11,169,358	△2,931,725	△35.6
特別利益		0	0	0	0.0
法人税等納税充当金		122,098	122,080	△18	△0.0
当期収支差額		△8,359,731	△11,397,439	△3,037,708	36.3
前期繰越収支差額		△31,749,208	△40,108,939	△8,359,731	26.3
次期繰越収支差額		△40,108,939	△51,506,378	△11,397,439	△28.4

（①1408_ふるさと公社_損益計算書）

表２　貸借対照表

一般社団法人遠野ふるさと公社　　（単位：円、％）

区　　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	99,275,367	91,993,011	△7,282,356	△7.3
(1)流動資産	86,488,174	82,734,147	△3,754,027	△4.3
現金預金	46,224,326	28,397,865	△17,826,461	△38.6
売掛金	16,460,651	16,455,849	△4,802	△0.0
商品	8,809,269	9,149,667	340,398	3.9
仕掛品	2,730,984	2,560,121	△170,863	△6.3
立替金	123,064	265,959	142,895	116.1
貯蔵品	3,011,918	2,689,767	△322,151	△10.7
未収金	8,819,889	23,042,239	14,222,350	161.3
前払費用	514,540	540,340	25,800	5.0
貸倒引当金	△206,467	△367,660	△161,193	△78.1
(2)固定資産	12,787,193	9,258,864	△3,528,329	△27.6
建物付属設備	13,458,000	13,458,000	0	0.0
構築物	2,152,200	2,152,200	0	0.0
工具器具備品	17,507,087	17,507,087	0	0.0
リース資産	13,089,660	9,586,860	△3,502,800	△26.8
減価償却累計額	△35,286,953	△35,316,982	△30,029	△0.1
無形固定資産	580,000	580,000	0	0.0
電話加入権	89,919	89,919	0	0.0
保証金	1,197,280	1,201,780	4,500	0.4
2 負債	68,384,306	72,499,389	4,115,083	6.0
(1)流動負債	68,384,306	72,499,389	4,115,083	6.0
買掛金	21,478,108	22,841,605	1,363,497	6.3
未払金	22,905,811	24,818,225	1,912,414	8.3
預り金	517,291	561,863	44,572	8.6
仮受金	18,052,204	20,091,220	2,039,016	11.3
納税引当金	122,000	122,000	0	0.0
入園料預り金	0	0	0	0.0
未払リース金	1,820,292	142,776	△1,677,516	△92.2
未払消費税	3,488,600	3,921,700	433,100	12.4
3 正味財産	30,891,061	19,493,622	△11,397,439	△36.9
(1)一般正味財産	30,891,061	19,493,622	△11,397,439	△36.9
（うち基本金）	71,000,000	71,000,000	0	0.0
負債及び正味財産合計	99,275,367	91,993,011	△7,282,356	△7.3

（①1409_ふるさと公社_貸借対照表）

5　一般社団法人遠野わさび公社

地域に適した優良なわさび苗の開発、生産及び供給と流通に係る調査研究、わさびを活用した特産品の研究開発、生産技術の指導、公共施設の管理受託などで、地域の産業振興と活性化を目的に設立された法人であり、平成25年４月１日に一般社団法人に移行し、名称を「社団法人宮守わさびバイオテクノロジー公社」から「一般社団法人遠野わさび公社」に変更した。

平成22年度に遠野市進化まちづくり検証委員会から提出された第三セクター等検証結果報告書を基に経営改革に取組んできた。その一環で新規事業として取組んだ根わさびの生産販売は７年が経過したが、わさび苗の販売と合わせた事業収入は平成24年度　4,346千円、平成25年度 5,723千円、平成26年度 8,152千円、平成27年度 6,734千円、平成28年度 9,293千円、平成29年度　6,742千円、平成30年度　7,984千円と変動の振幅が大きく、収入は安定していない。

わさび苗の生産供給では、根わさび及び畑わさび向けにクローン苗、実生苗及び分根苗を合わせて57,550本生産し、そのうち総販売本数は53,856本（前年度62,447本）で前年度より8,591本減少したが、生産する３種類の苗の中で最も単価が高いクローン苗の販売が昨年度より65.9％増加したことから、販売額は2,712千円（前年度2,567千円）で145千円増加する結果となった。

根わさび生産販売では、通年での市場出荷を目標に掲げて取組んだが、わさび苗の生産供給における育苗と本部門における管理を並行して行うことに伴う労働力の分散による収穫の遅れや高温による品質の低下のため、11月から３月までの５カ月間の出荷にとどまった。しかし、目標には達しなかったものの、出荷期間が前年度より３カ月相当増加したことから、根わさび、加工原料等の全体出荷量は4,514kg（前年度3,646kg）、販売額5,272千円（前年度4,175千円）で1,097千円増加した。

経営成績では、総収益は21,408千円（前年度13,099千円）で8,309千円（63.4％）増加した。一方、総費用は21,077千円（前年度14,443千円）で6,635千円（45.9％）増加した結果、当期収支合計は331千円（前年度△1,344千円）で1,675千円（124.6％）の増加となった。これに前期繰越収支差額△114千円を加えた次期繰越収支差額は217千円となり、累積赤字解消となった。

根わさび生産販売については、気候や施設の不備・不足のため思うように収量が上がらない状況だったが、前年度に増設された管理本数60,000本規模の育苗施設での育苗等が年度末に開始されたことから、今後、公社と担当課の努力が形に現れることを期待する。また、本市では、畑わさび栽培面積の拡大傾向をとらえて「わさび全般の産地化を目指す」とのことであるが、根わさびが消費財であり畑わさびが生産財であることから、ブランド戦略も含めた明確な事業方針のもとに積極的な生産拡大にあたられたい。

なお、公社の経営安定化と持続可能な生産体制の構築のため、わさび苗の生産供給における販売先の市内・市外の別による価格差の適正な見直しと、繁忙期における労働力の分散対策について検討を進められたい。

(1) 経営状況

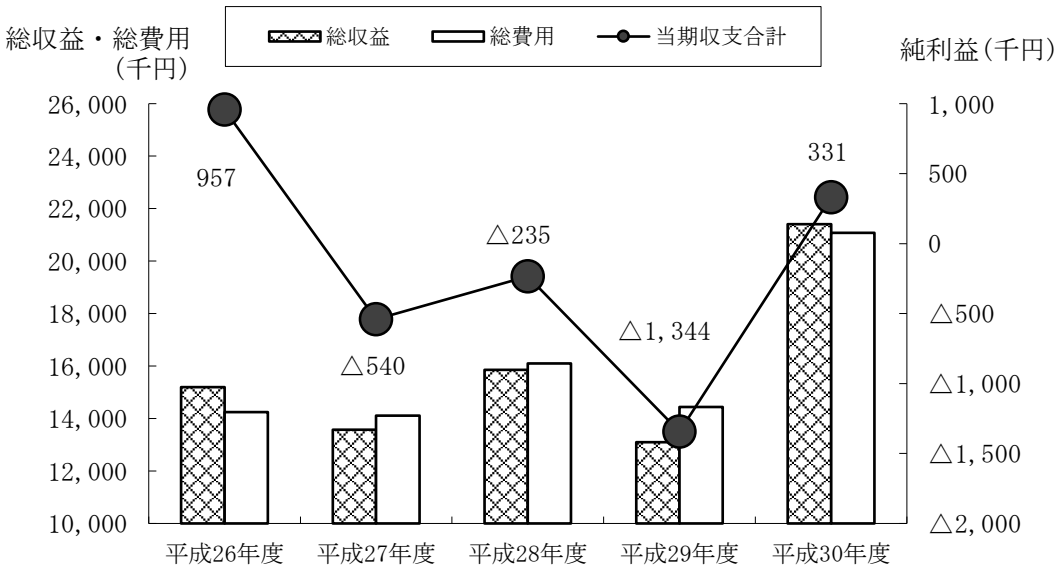
（単位：円、％）

区　　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
総　収　益	13,098,275	21,408,615	8,310,340	63.4
総　費　用	14,442,266	21,077,413	6,635,147	45.9
当期収支合計	△1,343,991	331,202	1,675,193	124.6

（①1501_わさび公社_経営状況）

※　総費用には、法人税等納税充当金を含む。

総収益・総費用及び純利益の推移



一般社団法人遠野わさび公社　　（単位：千円）

区　分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総収益	15,199	13,572	15,860	13,098	21,408
総費用	14,242	14,112	16,095	14,442	21,077
当期収支合計	957	△540	△235	△1,344	331

（①1502_わさび公社_総収入等の推移）

(2) 財務状況

表１　損益計算書

一般社団法人遠野わさび公社　　（単位：円、％）

区　　分			平成29年度	平成30年度	前年度比較	
					増減額	増減率
1 収入	(1)事業収入		6,741,501	7,984,293	1,242,792	18.4
	(2)基本財産運用収入		24	18	△6	△25.0
	(3)営業外収益		6,356,750	13,424,304	7,067,554	111.2
		補助金収入	6,270,902	13,376,000	7,105,098	113.3
		雑収入	85,848	48,304	△37,544	△43.7
	計		13,098,275	21,408,615	8,310,340	63.4
2 支出	(1)事業費		6,884,657	8,774,360	1,889,703	27.4
	(2)管理費		7,485,609	12,231,053	4,745,444	63.4
	(3)法人税等納税充当金		72,000	72,000	0	0.0
	計		14,442,266	21,077,413	6,635,147	45.9
当期収支差額			△1,343,991	331,202	1,675,193	124.6
前期繰越収支差額			1,230,139	△113,852	△1,343,991	△109.3
次期繰越収支差額			△113,852	217,350	331,202	290.9

(①1503_わさび公社_損益計算書)

表２　貸借対照表

一般社団法人遠野わさび公社　（単位：円、％）

区　　分	平成29年度	平成30年度	前年度比較	
			増減額	増減率
1 資産	5,593,559	6,495,248	901,689	16.1
(1)流動資産	4,221,115	5,067,988	846,873	20.1
現金及び預金	680,969	475,879	△205,090	△30.1
売掛金	1,136,072	1,425,377	289,305	25.5
仕掛品	2,384,824	3,153,300	768,476	32.2
前払費用	0	0	0	0.0
未収入金	19,250	13,432	△5,818	△30.2
(2)有形固定資産	1,372,444	1,427,260	54,816	4.0
構築物	1,219,098	1,075,243	△143,855	△11.8
工具器具備品	153,346	352,017	198,671	129.6
2 負債	707,411	1,277,898	570,487	80.6
(1)流動負債	707,411	1,277,898	570,487	80.6
買掛金	155,579	151,800	△3,779	△2.4
未払費用	466,402	1,040,938	574,536	123.2
前受金	0	0	0	0.0
未払法人税等	72,000	72,000	0	0.0
預り金	13,430	13,160	△270	△2.0
3 純資産	4,886,148	5,217,350	331,202	6.8
(1)資本金	5,000,000	5,000,000	0	0.0
(2)利益剰余金	△113,852	217,350	331,202	290.9
負債及び純資産合計	5,593,559	6,495,248	901,689	16.1

(①1504_わさび公社_貸借対照表)